科目コード 授業科目名 単位数・学期 受講年次 授業区分 担当教員名

17165 (17115)	英文法 (英語V)	2 単位 前期	1~4	講義	髙良	則子
(1/110)	(火 茄 V)	門粉				

■テーマ 英文法:知識から応用へ

■授業概要

英文法の定着をはかり、長文読解や英作文能力の向上を図ります。英文の文法書を活用し、なるべく多くの例文を 読み込んでいくことで英語の文法構造を理解していきます。そして、英文法の知識を用いて正しい英文を書く習慣を 身につけていきます。

■到達目標

英語の文構造を理解し、英文を正確に読み取ることができる。文法の知識を用いて正しい英文を書くことができる。

■授業計画·方法

毎回の授業では、指定された文法項目の解説を行い、理解を深めるためのエクササイズや応用のための英文読解や英作文などを進めていきます。

- (1) Orientation and quiz, 単語・文型
- (2) 現在形と過去形
- (3) 現在完了形と過去形
- (4) 未来を表す表現
- (5) 助動詞
- (6) 仮定法と wish
- (7) 受動態
- (8) 復習・中間試験
- (9) 間接話法、疑問文と助動詞
- (10) ing 形と to…
- (11) 名詞と冠詞
- (12) 代名詞と名詞の間にくる語(限定詞)
- (13) 関係節
- (14) 形容詞と副詞
- (15) 接続詞と前置詞

■履修上の留意点(授業以外の学習方法を含む)

- 予習をし、指定された練習問題を事前に解いて授業に参加するようにして下さい。(毎週4時間程度)
- ・ 宿題の提出期限を厳守して下さい。
- ・ 授業には必ず配布資料と辞書を持参し、遅刻・欠席をしないこと。3分の1以上欠席すると不可となります。
- ・ 平成26年度以前入学の学生は「英語V」を登録すること。
- · 期末試験は実施しない。学期末には課題を与える。

■成績評価の方法・基準

□方法 平常点〈授業への積極的な参加〉(20%) 宿題(30%) 中間試験(30%) 作文・読解課題(20%) を総合的に判断して評価します。

□**基準** 到達目標を観点として、履修規程に定める「授業科目の成績評価基準」に則り評価する。

■教科書·参考文献(作品)等

口教科書: Raymond Murphy, William R. Smalzer 渡辺雅仁・田島祐規子訳『マーフィーの英文法』第3版

(Cambridge University Press) 【4月の教科書販売時に必ず購入すること】

多読クラス読書記録手帳(株式会社エスイージー、古川昭夫)

【4月の教科書販売時に必ず購入すること。既に所有している学生は買い求める必要はありません。】

□辞書: Oxford Advanced Learner's Dictionary of Current English